

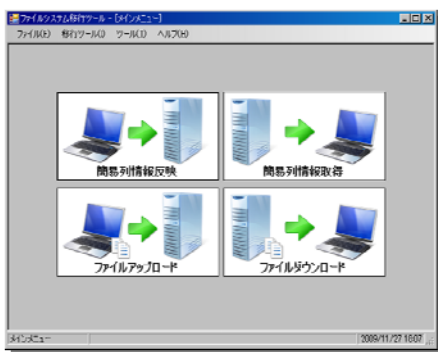
ファイル移行ツール for SharePoint

SharePoint ドキュメントライブラリ 移行ツール

■ TECHNICAL DATA 2016/7

PC 上のデータや情報の全バージョンを
シェアポイントサーバのドキュメントライブラリに
アップロード可能

シェアポイントサーバの
ドキュメントライブラリに登録されているデータや情報の
全バージョンをダウンロード可能



ファイルの
アップロード/
ダウンロードが
かんたんに！



「ファイル移行ツール for SharePoint」は、マイクロソフト社のシェアポイントサーバのドキュメントライブラリ(文書管理)用に、複数バージョンをもつ文書群をファイルサーバからアップロード/ダウンロードするサーバツールです。

■この移行ツールのメリット

・シェアポイント導入当初は、既存のファイルサーバから大量のファイルの登録(アップロード)が必要です。

バージョンがないファイルの場合、または日付情報がアップロードした日付でよい場合は、シェアポイントの標準のツールで比較的簡単におこなえますが、**複数バージョンをもつ文書、バージョン改定時の日付情報も含めて登録したい場合は、文書毎、バージョン毎に手作業になり、たいへんな手間となります。**

このツールではそれらを自動化できます。

シェアポイントを利用する大きなメリットの一つは、ファイルのバージョン管理ですから、**移行前の全バージョンのファイルも簡単に登録できるのは大きなメリットになります。**

・**既存のドキュメントライブラリのバックアップ、移行が簡単にできます。**ドキュメントライブラリを構成しなおしたい場合など、今までの履歴も移動できるので大変便利です。

■ファイルサーバから文書のアップロードが簡単におこなえます

- ・複数バージョンをもつ文書ファイルの登録も自動でおこなえます。
- ・その際、各バージョンの日付情報も含めて登録できます。
- ・また CSV ファイルを用意することにより、ファイル名や日付情報以外の列情報(属性情報)も自動的に登録することができます。
- ・ファイルサーバ上の全ファイルをアップロードするのではなくファイルの種類(拡張子)を選択してその種類のファイルだけ、あるファイルサイズの範囲のファイルだけなどフィルタリングをしてアップロードすることができます。

■簡易列情報取得、設定ツール

- ・ドキュメントライブラリ間の移行を容易にするために既存のドキュメントライブラリから、設定されている列情報を CSV ファイルで取り出す簡易列情報取得ツールが用意されています。
- ・この CSV ファイルを使って他のドキュメントライブラリの列情報を簡単に設定できます。
- ・このツールでサポートされている列の種類は以下の通りです

-1行テキスト	-複数行テキスト
-選択肢	-数値
-通貨	-日付と時刻
-はい/いいえ	-ハイパーリンク・画像

■ファイルサーバへのダウンロードも簡単におこなえます

- ・バックアップのため、または他のドキュメントライブラリへの移行のために、既存のドキュメントライブラリのコンテンツをファイルシステムへダウンロードできます。
- ・複数バージョンの文書もファイル名にバージョン番号、登録日付などを埋め込んで、全バージョンのファイルをファイルシステムに保存することができます。
- ・この保存されたバージョン、日付などが埋め込まれたファイル名をもつファイル群はアップロードツールで別のドキュメントライブラリにバージョン、日付を含めリストアできます。
- ・同時に CSV ファイルによる列情報(属性情報)をダウンロードすることもできます。

●注意事項

- ・このツールはサーバー上の管理者権限で利用します。リモートやユーザ権限では利用できません。

■ファイルアップロード

[ファイルアップロード元] : ディレクトリの一覧を表示します。

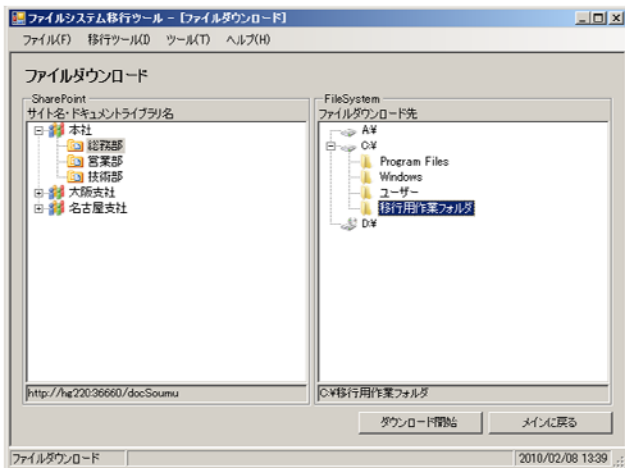
[サイト名・ドキュメントライブラリ名] : SharePoint 上のサイト一覧を表示、それに対応するドキュメントライブラリの一覧を表示します。



■ファイルダウンロード

[サイト名・ドキュメントライブラリ名]: SharePoint 上のサイト一覧を表示し、それに対応するドキュメントライブラリの一覧を表示します。

[ファイルダウンロード先]: ディレクトリの一覧を表示します。



●ご注意

本カタログでシェアポイント、シェアポイントサーバとあるのは Microsoft Office SharePoint Server 2007, Microsoft Windows SharePoint Services 3.0, Microsoft SharePoint Server 2010, Microsoft SharePoint Server 2013, Microsoft SharePoint Server 2016, Microsoft SharePoint Foundation 2010, Microsoft SharePoint Foundation 2013 の総称です。どれでも利用できますが、ライセンスは異なります。

- ・Microsoft、Windows Server、SharePoint は、米国 Microsoft Corporation の米国及びその他の国における登録商標または商標です。
- ・その他の記載の社名、または商品名等は、それぞれ各社の商標、登録商標です。

開発・販売元

株式会社 ハイパーギア

〒162-0846
東京都新宿区市谷左内町 21 番地 市谷山上ビル 3F
TEL 03-5225-7531
FAX 03-5225-6512

記載事項は予告なく変更になる場合があります。ご発注の際はご確認ください。

■アップロード/ダウンロードの設定できる項目

- ・属性情報の設定方法
 - 1) なし (ファイルのみ、現在の日付で登録)
 - 2) ファイル名変換ルールによる (ファイル名にバージョン名、登録日付などは埋め込まれている場合、そこから取り出して属性として登録) 登録日付が指定されている場合、その登録日付に遡って登録されませす。
 - 3) 属性情報ファイル (CSV) によるドキュメントライブラリの任意ユーザ設定列 (属性)
- ・登録/更新日付の設定
 - 1) アップロード/ダウンロードした日付
 - 2) ファイルの日付を利用
- ・フィルタリングの設定
 - 1) ファイル拡張子で種類を制限
 - 2) 作成日の範囲で制限
 - 3) 更新日の範囲で制限
 - 4) ファイルサイズの範囲で制限
- ・禁則文字の変換 (アップロード時のみ)
ファイルシステムのファイル名で利用可能な文字でドキュメントライブラリに使えない文字を指定された文字 (デフォルトは'_') に変換します。
- ・ダウンロードするファイルの種類 (ダウンロード時のみ)
 - 1) 最新バージョンのみ
 - 2) 全てのバージョン

■動作環境

・Microsoft Windows SharePoint Services 3.0 / Microsoft Office SharePoint Server 2007 の場合

CPU : 2.5GHz デュアルプロセッサ以上
メモリ : 2GB 以上
HDD : 空き容量 5GB 以上

・Microsoft SharePoint Foundation 2010 / Microsoft SharePoint Server 2010 の場合

CPU : 64 ビット、4 コア以上
メモリ : 8 GB 以上
HDD : システムドライブに 80GB

・Microsoft SharePoint Foundation 2013 / Microsoft SharePoint Server 2013 の場合

CPU : 64 ビット、4 コア以上
メモリ : 24GB 以上 (Foundation 8GB 以上)
HDD : システムドライブに 80GB

・Microsoft SharePoint Server 2016 の場合

CPU : 64 ビット、4 コア以上
メモリ : 24GB 以上
HDD : システムドライブに 80GB、2 番目以降のドライブに 100GB

OS : Windows Server 2008/2008R2/2012/2012R2 (日本語版のみ)

※SharePoint のバージョンに合わせた対応 OS を用意してください。
その他 : IIS6.0/IIS7.0/IIS7.5/IIS8.0/IIS8.5 が稼働していること
.NET Framework 3.5 又は 4.5 がインストールされていること

■価格

ファイル移行ツール for SharePoint

製品名	オープン価格
HG2604-WS (WSS3.0, シングルサーバ構成)	オープン価格
HG2604-WM (WSS3.0, マルチサーバ構成)	オープン価格
HG2605-WS (MOSS2007, シングルサーバ構成)	オープン価格
HG2605-WM (MOSS2007, マルチサーバ構成)	オープン価格

お問い合わせは当社へ